



母乳マッサージとは



- ・母乳継続の意志と努力 「母乳で育てたい」という意志
- ・母子を取り巻く環境 出産後の指導・家族の協力・ストレス・食事（栄養）
- ・母乳マッサージ 施術者のマッサージ・自分で行うマッサージ

妊娠中の乳首の刺激は、子宮収縮を起こすと言われていたますが妊娠後期ですと授乳をしやすくするために受けた方が良いと言われています。

分娩後に早めに赤ちゃんに接するようにして、母乳の授乳時間と吸わせる回数に制限を与えないことが母乳栄養の確立に重要であるといわれていますので、出産後スグに始めるのが効果的です。

初乳から6ヶ月は免疫が多く含まれています。（それ以降になると赤ちゃん自身に免疫力が付くので減少するといわれています）消化しやすいので赤ちゃんの胃腸に負担をかけない。母乳は必要な栄養素を全て持つ完全栄養食！

最初は出が悪いつて言うから様子を見て・・・なんて言わずに赤ちゃんにいっぱい飲んでもらえるように早く受けてみることをおすすめします。

卒乳時のケアもいたします。

近隣でしたらご自宅にて施術も可能です。

（出張費として1000円いただきますが、距離により別途頂く事もあります）

お気軽にご相談ください。